

平成25年度第1回社会教育委員会議事録

日 時 平成25年4月23日(火) 午後3時00分～午後5時10分
場 所 美里町中央コミュニティセンター 第2研修室
出席委員 熱海議長、木村職務代理者、斎田委員、早坂委員、青木委員
小嶋委員、遊佐委員
欠席委員 榎山委員、桜井委員、岩淵委員
教育委員会 佐々木教育長、武田まちづくり推進課長、堀田まちづくり推進課主査

1 開会

2 挨拶 佐々木教育長
熱海議長
武田まちづくり推進課長

3 委嘱状の交付 岩淵委員 (欠席のため取り止め)
委員紹介及び町職員紹介

4 協議

(1) 平成25年度宮城県美里町生涯学習事業計画について
事務局(堀田)から説明。

熱海議長 質疑ございませんか。

熱海議長 施策12の青少年の学習活動と社会的な自立への支援についてお聞きします。青少年の体験・交流活動推進事業の中に、ワーキングホリデーin中山平温泉がありますが内容についてご説明願います

堀田主査 この事業が開始されてから今年で7年目になります。昨年度からはまちづくり人材育成基金を活用して行っています。また、今年度から対象者を中学生に致しました。事業内容につきましては、自然体験、ホームステイをしながらの職業体験、大崎市立中山小学校との交流体験活動が主な内容となります。

木村職務代理者 まちづくり人材育成基金を活用していると伺いましたが、一人当たりの助成額を伺いたいのですが。

堀田主事 一人当たり5,000円で申請する予定です。また、その他に個人負担として3,000円を徴収する予定です。

木村職務代理者 平成26年3月に中山小学校が閉校し鳴子小学校と統合することが決まっています。今後どのように考えていますか。

堀田主査 木村職務代理者のご発言のとおり平成26年3月31日を以て中山小学

校が閉校いたします。当事業につきましては、中山平温泉組合の協力も頂いていますので、今後も継続し、自然体験及びホームステイをしながらの職業体験学習を行いたいと考えています。

遊佐委員 ジュニアリーダー研修会は、今年度から中学生も対象となったのですか。
堀田主査 はい。この事業は、将来の地域活動のリーダーを育成し地域づくりに貢献できるネクストリーダーを促進することを目的としています。新指導要綱においても、地域活動とりわけ地域貢献は中学生から対象としています。本町においても、中学生が積極的に参加し地域貢献できるようなリーダーを育成し、活性化が図れるよう、今年度から中学生を対象とすることにいたしました。

早坂委員 ジュニアリーダーの会員は今現在何人ですか。

堀田主査 11人です。そのうち、新会員は6人です。

木村職務代理者 学校で行っている総合学習の授業と町が行っている社会教育について、今後どのように考えていきますか。

堀田主査 学社連携だけでなく学社融合といった事業をこれまで以上に図っていきたいと思います。また、国及び県の重要施策として協働教育の推進があります。美里町としても青少年教育における協働教育に力を入れ、学校教育支援（世代間交流、農業体験学習、福祉学習など）・地域活動支援というプラットフォーム的な事業の推進を検討していきたいと思います。

佐々木教育長 学校外活動をどのようにするかは、県から市町村公民館等へお願いしている経緯があります。

青木委員 協働教育とは具体的にどういうことですか。

堀田主査 少子化、地域のコミュニケーションが希薄化する中で、地域の方々が子ども達と関わることで、家庭・地域・学校が協働して子どもを育てる仕組みづくりを推進して、家庭・地域の教育力の向上を図り、地域全体で子どもを育てる体制です。また、地域の課題解決の取り組みを支援し地域コミュニティの再生を図ります。

熱海議長 施策01学習ニーズに則した魅力的な学習の充実についてお聞きします。生涯学習講座事業の中で、美里町中央コミュニティセンターで予定されている「なるほど！みさと塾」がありますが、内容を教えてください。

堀田主査 以前「おとなの寺子屋」と事業を開催していました。この事業は、運営委員会方式をとり町職員と住民を代表する5人の運営委員が年間の事業内容を企画していました。これより一歩進んだ形で、この講座に参加する方々に企画して頂きます。

青木委員 漠然としていますが、柱というかテーマを決めて住民に募集した方が良いのではないですか。

早坂委員 私は、住民が企画立案から行った方が面白いと思いますが。

堀田主査 住民のニーズも多様化しています。自分が何を学びたいのか。また、何を学んでほしいのか等。住民が自主企画した内容をプレゼンして最終的には参加者で決めるのです。行政の無責任ではないかという批判をする方もいるかもしれませんが。行う価値はあると思います。オリエンテーションを開いて企画立案のお手伝いは致します。震災以降、地域で自主防災組織を組織したり等、地域の教育力は向上しています。町としても地域の課題解決の取り組みを支援し地域コミュニティの再生を図りたいと考えています。

(2) 生涯学習振興計画年次別事業評価について

事務局(堀田)から説明。

熱海議長 生涯学習振興計画について、平成24年度が中間見直しの時期であったが、課の組織再編により見直しが行われなかった経緯がある。委員の皆さんには事前に報告書を見て頂いております。全体として質疑ございませんか。

熱海議長 生涯スポーツ・スポーツ施設について伺います。トレーニングセンターの改修工事についてお聞きしたい。工期はどうなっていますか。

佐々木係長 工期については、6月議会までには説明できると思います。

斎田委員 マラソン大会等これから問題が上がるとと思いますが。

早坂委員 マラソンのコースの変更はできないのですか。

佐々木係長 警察の判断が難しいと思います。

青木委員 生涯学習事業について、町として今後どのように取り組みますか。

堀田主査 生涯学習は、人づくりに向けた学習、絆づくり、地域づくり、まちづくりに向けた体制づくり謳っています。また、これから美里町が目指すべき生涯学習の中では、学習活動を単に「参加する」のではなく、企画及び協働するものと捉えることができる仕組みづくりが必要であります。その実現のためには、一人ひとりの様々な企画の力を育み、人と人、人と地域をつなげる活動となるよう支援するとし、5つの施策を基本構想の柱と位置づけ、各課の取り組みについて総括及び実施支援することで施策の実現を図りたいと考えています。

木村職務代理者 県の社会教育の重点目標について町ではどう考えていますか。

堀田主査 社会教育については、先ほど説明した補助執行の事業であります。家庭・地域・学校の協働による子どもの健全育成事業の取り組み。家庭教育支援の充実。青少年活動の充実を図っていきたいと思います。ご質問にはありませんでしたが、生涯学習については、ライフステージごとの

学習機会の充実。情報教育の充実と振興。生涯スポーツの推進。芸術文化活動の振興。コミュニティセンター施設の充実を図っていきたいと思います。

武田課長 人づくり及びまちづくりが生涯学習の目的であるならば、政策及び施策を実現するため、情報を共有し事業を実施することで、生涯学習について振興から推進に向けた取り組みを推し進めることができるものと考えております。

その他
特になし。

4 閉会

木村職務代理者 有意義な会議、ありがとうございました。